

おおさき 議会だより



春本番を前にひな壇と飾り雛

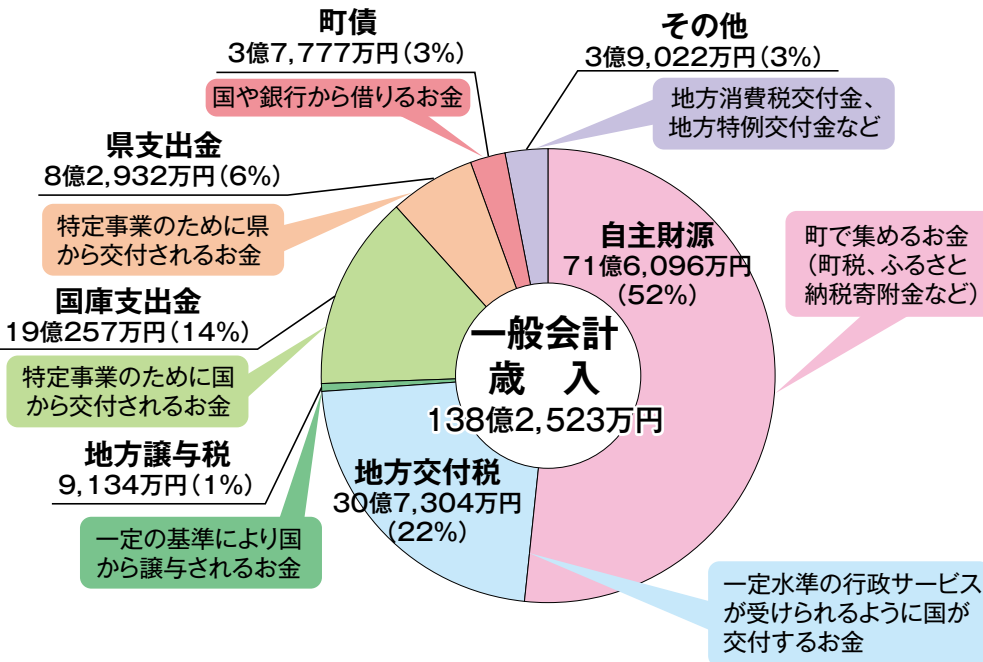
(写真: 龍宮祭)

12月定例会

こんなこと決めました

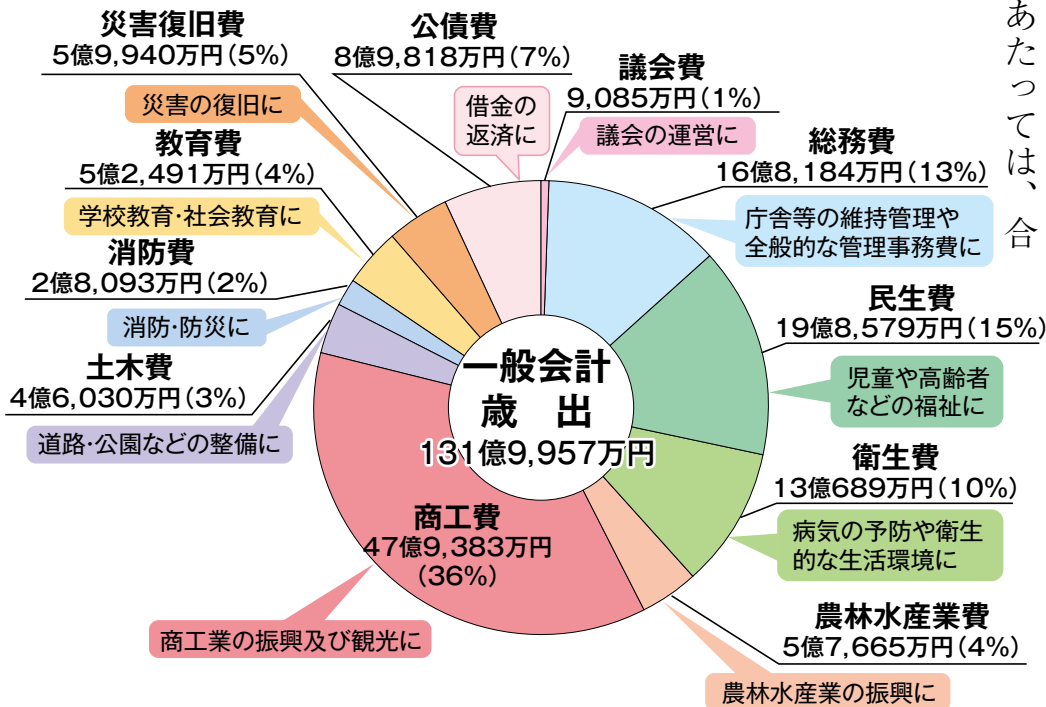
- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ●決算審査特別委員会 …… 2 | ●町政を問う(一般質問) …… 6 |
| ●12月議会定例会審議結果 … 5 | ●インタビュー(ピックアップおおさき) …… 14 |
| | ●町民の広場・編集後記 …… 18 |

令和3年度一般会計・特別会計歳入歳出決算を認定



令和4年10月7日から10月25日までの19日間、令和3年度決算審査を実施した。重点審査事項である歳入が、予算どおり適正に確保されたかについては、予算現額に対して収入済額は99・6%の収入率で収入は

確保されており、予算の執行においては、影響は無かつたものと判断される。町の財政は、おおむね健全運営がなされたと判断されるが、今後も自主財源の確保に努めるとともに、予算の執行にあたっては、合



理的且つ効率的で最小の経費で最大の効果を得るよう意見の申し入れをした。なお、令和3年度一般会計決算の内容は次のとおりとなっている。

(歳入、歳出内訳の金額及び合計金額は四捨五入)

○子ども食堂支援事業については、国も支援の拡充に取り組み中、スタッフや場所の確保、運営費用等について課題はないか現場の意見を十分に取り入れながら、行政としての支援、連携に取り組まれるよう要望した。

○照日神社展望台修繕については、小学校遠足等による子ども利用など観光施設として、また地域においての憩いの場として長く親しまれているが、展望台の老朽化もみられることから、現状の把握と適切な維持管理に取り組みまれるよう要望した。

○ごみ出しサポート等事業について、ごみの回収だけではなく、分別自体が困難な方については、保健福祉課と連携しながら対象者の把握とどのようなサポートが可能か検討を重ねるよう要望した。

町長への申し入れ事項(抜粋)

大崎町一般会計補正予算(第6号) 審査特別委員会
大崎町一般会計補正予算(第6号)

修正案を
可決

全会一致で否決

(執行部)訂正請求書を提出

一般会計補正予算(第6号)

審査特別委員長報告

本議案については、特別委員会の審査において、本議案に対する修正案が提出され全委員の一致で可決された。

修正箇所については、款4衛生費 頂1保健衛生費 目3環境衛生費 節18負担金、補助及び交付金、1千786万2千円を削除するものである。

その後、12月16日に執行部から事業計画を精査したいとの理由で、当該予算に係る訂正請求書が議長へ提出され、本会議での採決の結果、議案第36号「大崎町一般会計補正予算(第6号)訂正の件」については、許可した。これを受け、取り下げ部分を除く原案については可決した。

執行部に対して、審査の経過と結果の重大さを真摯に受け止め、予算審議等においては、議会の理解が得られるよう、十

分な資料の準備と提供に努め、きめ細かな説明を行うとともに、新たな事業を展開する場合は、事業内容等を十分に精査し、計画を作成した上で、当該事業の必要性を明確に説明するよう要請した。



議案審議の様子

議案第41号

大崎町議会議員及び大崎町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この条例は、公職選挙法施行令の一部改正に伴い、選挙運動用自動車の使用及び選挙運

動用ビラ作成等の公営に要する経費の上限額を改正するものである。

議案第42号

大崎町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この条例は、人事院勧告に伴う一般職の職員に関する法律の一部を改正する法律に基づき、一般職の職員の給料表及び勤奨手当の支給率の改定を行うものである。

条例関係

議案第43号

大崎町長等の給与等に関する条例及び大崎町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この条例は、令和4年人事院勧告に伴い、町長、副町長、教育長及び議会議員の期末手当の支給率の改定を行うためのものである。

議案第44号

大崎町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

この条例は、地方公務員法の改正に伴い、職員の定年引き上げ等に係る、制度改正を行うためのものである。

議案第45号

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

原案可決

この条例は、地方公務員法

の改正に伴い、職員の定年延長等の整備を行うためのものである。

議案第46号

大崎町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

原案可決

この条例は、地方公務員法第26条の3の規定に基づき、高齢者部分休業制度を導入するためのものである。

議案第47号

大崎町課設置条例の一部を改正する条例の制定について

原案可決

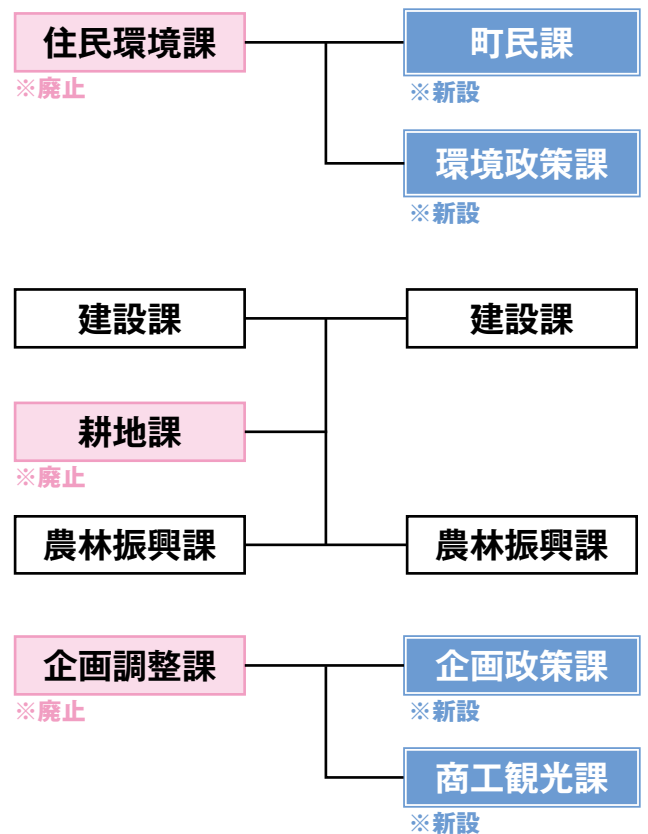
この条例は、本町における課題等に対応し、組織の機構改革を行い、町民に分かりやすい行政組織とするためのものである。

新設される課の業務(抜粋)

<p>町民課</p> <ul style="list-style-type: none"> 窓口, 戸籍, 年金 マイナンバーカード推進 	<p>環境政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境対策の企画・調整 リサイクルの推進 省エネルギー対策
<p>企画政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要施策の企画・調整, 地方創生 移住定住, 空き家対策 地域振興, 多文化共生 	<p>商工観光課</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報, スポーツコミッションの推進, 合宿誘致 商工業の振興, ふるさと納税

課設置条例改正内容 (令和5年4月1日から)

※再編される課のみ記載



※廃止…薄いピンク ※新設…ブルー



(再任)

住所 仮宿三三八番地四
氏名 遠矢 忠氏 (70歳)

次の方を監査委員として
同意しました。

監査委員に同意

12月定例会議案等に対する採決状況一覧

(○賛成 ●反対 議長(神崎文男)は裁決に加わらない。)

議案等の 番号	件 名	賛 否 の 意 思 表 示											議決結果
		平 田 慎 一	富 重 幸 博	稲 留 光 晴	諸 木 悦 朗	宮 本 昭 一	中 倉 広 文	中 山 美 幸	吉 原 信 雄	上 原 正 一	小 野 光 夫	児 玉 孝 徳	
認 定 第 1 号	令和3年度大崎町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認 定 第 2 号	令和3年度大崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認 定 第 3 号	令和3年度大崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認 定 第 4 号	令和3年度大崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認 定 第 5 号	令和3年度大崎町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認 定 第 6 号	令和3年度大崎町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
議 案 第 34 号	令和3年度大崎町水道事業剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議 案 第 36 号	令和4年度大崎町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 37 号	令和4年度大崎町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 38 号	令和4年度大崎町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 39 号	令和4年度大崎町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 40 号	令和4年度大崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 41 号	大崎町議会議員及び大崎町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 42 号	大崎町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 43 号	大崎町町長等の給与等に関する条例及び大崎町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 44 号	大崎町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 45 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 46 号	大崎町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 47 号	大崎町課設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
議 案 第 48 号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議 案 第 49 号	令和4年度大崎町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
同 意 第 5 号	監査委員の選任について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	同意

一般質問

7議員が登壇

町政を問う

宮本 昭一 議員

P 7

- ・本年度の施政方針について問う
- ・農業振興対策について
- ・マイナンバーカードについて
- ・小中学校の不登校等について問う
- ・本町における地域活動について



富重 幸博 議員

P 8

- ・ふるさと応援基金の活用促進を図る
- ・移住・定住支援対策の充実策について
- ・デマンドタクシー導入の考えはないか



児玉 孝徳 議員

P 9

- ・高齢者福祉について
- ・令和5年10月のインボイス制度導入について



稲留 光晴 議員

P 10

- ・農業公社について
- ・ごみ回収について
- ・障がいのある方への手当てについて



中山 美幸 議員

P 11

- ・リサイクル事業について
- ・中学生の通学状況について



吉原 信雄 議員

P 12

- ・温泉保養施設利用券発行の見直しについて
- ・国道269号沿いの防犯用街路灯の整備について
- ・マイナンバーカード発行申請の促進について



平田 慎一 議員

P 13

- ・環境行政（資源ごみ問題）について
- ・教育行政について



一般質問とは

町長などの執行機関に対し、業務の執行状況や将来の方針などについて議員個人として政策論争を行うものです。

二次元コード※をスマホ等で読み込むと各議員の一般質問を視聴できます。

※バーコードを拡張するために開発された二次元コードは、端末を使って簡単にコードを読み取ることができます。

問い合わせ先：大崎町議会事務局
TEL 099-476-1111
(内線 310・311)

おおさき議会だより No.166 ©

令和4年度施政方針 現時点での進捗はどうか

おおむね順調に進んでいる



宮本 昭一 議員

問 町長は、令和4年度の施政方針の所信として大きく4点ほど述べているが、現時点までの進捗をどう捉えているか

順調に進んでいる

答 町長 「SDGs持続可能な開発目標」、「資源リサイクル」、「ふるさと納税」、「スポーツ・観光振興」など4点を施政方針の柱として挙げている。

現時点までの進捗はおおむね順調に進んでいる。

畜産振興の考えは

問 先の県共に本町から4頭出品できたことは、大崎町の畜産の名声を高めることに繋がり、快挙であったと思っている。今後の畜産振興をどう捉えているか

耕種農家との連携を図る

答 町長 肉用牛生産が田畑を有効利用した、土地利活用型の役割を果たしており、持続的な畜産物の生産をはかり、自給飼料や耕種農家との連携による飼料の適切な調達を推進する。



せり市状況

貸付期限延長はできないか

問 農業振興資金で子牛と成牛(初妊牛)の導入貸付があるが、子牛競り市価格の現状を踏まえ、貸付期限の延長はできないか

検討したい

答 町長 貸付期限の延長については、検討したい。

現状と要因・対策は

問 本町の小中学校の不登校の現状と要因及びその対策はどうか

登校意欲を高めている

答 教育長 11月現在、今年度30日以上欠席している児童生徒は、小学校で8名、中学校で12名いる。昨年度の同月と比較すると、小学校は4名多く中学校は同数である。

要因と対策は本人の不安感を取り除く工夫を行うなど、スクールカウンセラーとの面談を設定したり、児童生徒との関係づくりをし、登校意欲を高めている。

体制はつくれないか

問 先日、野方改善センターで個人主催によるハワイアンをアレンジした演奏会が開かれた。

音楽を聴き、地域を元気づける活性化のために

は大変良い企画であると思っている。こうした地域活動を後押しするような体制はつくれないか

体制を構築したい

答 町長 現在の自治公民館活動等と、地域コミュニティ活動の維持が困難となっていることは認識している。

組織再編において、企画政策課に共生協働の担当部署を設置し、体制を構築したい。



野方でハワイアン演奏会

ふるさと応援基金の活用促進を図れ

寄付者の意向を見極めながら検討



富重 幸博 議員

用できていると認識している。

子ども育成の構成比は

問 令和3年度決算ベースで基金の積立額が45億7,000万円余りに達している。

このふるさと応援基金活用の現状について、どのように認識しているか

有効活用できている

答 町長 ふるさと納税制度設立の平成20年度からの総額で200億円を超える寄附をいただき、ふるさと応援基金の活用については、本制度及びふるさと応援基金条例の趣旨に基づき、有効に活

子ども育成の構成比は

問 基金の処分費で子ども育成に係る部分が53.1%で一番多い。未来を担う子どもを育む施策については、今後ともこのような傾向が続くと、考えているか

人口減少対策に重要

答 町長 少子化対策と子育て支援対策の充実を図ることが人口減少対策につながることも、寄附者の共感も得られると思っており、今後も適切な運用をはかりたい。



ふるさと納税返礼品(くず餅)

基金事業を増やすべき

問 基金の処分を行う条例第7条の規定見直しにより積極的に基金事業を行う考えはないか

寄付者の動向を見ながら

答 町長 基金条例の見直しについては、基金の活用方法と寄付していただきやすい環境づくりの両面から検討する。

現行の移住定住支援策についての評価は

問 現行の各種移住定住施策に対する評価は

一定の効果があつた

答 町長 定住住宅取得補助金は、令和元年度23件、同2年度が20件、同3年度が20件となつている。

事業において一定の効果があつたものと考えており、今後も、事業の評価・分析を行っていく。

環境配慮型住宅取得補助金の実績はどうか

問 令和4年度から始まった現行の補助金制度の実績をどのように認識しているか

昨年比でも効果があつた

答 町長 当初1千万円で頭出しの予算に対し補正を重ね6千906万円の規模になった。

本年の実績では転入が27名、町内在住者が36名となり効果が出ていると認識している。

補助の拡充見直し

問 令和4年度途中で見ても町内事業者が18件中3件しか受注していない町内事業者が受注した場合の補助金引き上げなどの考えはないか



野方地区分譲地外観

検討材料として活用する

答 町長 3年経過後に効果検証を行う計画のため、検討材料として活用する。

高齢者支援の取り組みは

認知症養成講座を設けている



児玉 孝徳 議員

認知症サポーターを増やせないか

問 本町の認知症サポーターの増員への取組はどうか。

また、家族や地域の方、子どもにも認知症への理解が必要だが、教育現場での取り組みがあるか

養成講座を実施している

答 町長 地域で認知症の人やその家族に対し、手助けする認知症サポーター養成講座を実施し、優しい地域づくりに取り組んでいる。

交流の場を設けている

答 町長 認知症の人と家族が希望する在宅生活

ができるよう、公共スペースや既存施設等を活用し、本人の意識向上及び家族の介護負担軽減などの目的で一体的支援事業が、制度改正された。随時交流の場を設けている。

答 教育長 小学5年生及び中学2年生を対象に、養成講座を実施し認知症の理解に取り組んでいる。



認知症サポーター養成講座風景

安全運転サポート車への補助金を

問 高齢者の事故が増加しているが歩行者支援被害軽減・ブレーキ踏み間違い防止などの安全運転サポート車の購入時に補助金は考えられないか

検討中

答 町長 先進事例を調査すると共に、近隣市町の動向も踏まえ検討する。



サポカーロゴマーク

予約制デマンド型乗合タクシーの取り組みは

問 今回で5回目の質問となるが、低料金のデマンド型乗合タクシーについてどのような検討をしたか

今後対策をする

答 町長 今までデマンドタクシーの必要性や利便性を検討したが、支援範囲の判断が難しく今後対策をする。

インボイス制度の周知は徹底されているか

問 インボイス制度が始まると免税事業者を支払った消費税が控除できなくなり、消費税分の値引や取引が見直され仕事が減る可能性がある。

またインボイス発行には適格請求書発行事業者の申請を行う必要があるが、個別郵送など周知は徹底されているか

申告会場で周知する

答 町長 ホームページや広報紙への掲載を行っているが十分ではない。個別郵送は費用や制度の細部の検討が続く中では、確実な情報ではないため控えた。2月からの申告会場で周知が効果的だと判断している。

農業公社の位置付けは

活力ある地域社会を担う組織



稲留 光晴 議員

問 農業の持続的発展に貢献できるか

答 町長 農業者のさらなる経済的・社会的地位向上と活力ある地域社会の維持・発展を後押しする。

新規就農者の増加につなげるか

問 新規就農者が農業を始めるために農業公社がその役割を果たせるか

研修や公社設立に向けた調査・研究を協議

答 町長 農業を担う者

の育成・確保、施設整備の方向を示し、今年度より施設ピーマンを研修科目とした新規就農研修事業を開始している。



農業機械センター内に農業公社の事務所を計画

これまでの新規就農者は

問 直近での、農業品目はどういったものか

畜産が主で、後継者と新規就農者である

答 町長 本町の基幹産業が、収益性も含めて畜産であり、その部分において新規就農者や後継者として結果は出ている。

新規就農者の現状は

問 コロナ禍での、畜産など新規就農者の現状はどうか

5年間で12人

答 町長 新規就農者は近年5年間で、ピーマンが3人、甘藷、キャベツで2人、畜産が7人である。

農業機械等のレンタルのシステムはつくれないか

問 新規就農には農業機械購入に多大な資金が必要であり、困難さがある。ぜひ、レンタルの仕組みをつくってほしい

公社作業部会で検討

答 町長 トラクター類のレンタルについては、公社設立準備委員会での決定となることから、今後作業部会でニーズなど運用課題を整理した上で検討していく。

資源ごみ収集回数を増やせないか

問 現在、収集は毎月第3木曜日の1回だけであり、収集を増やしてほしいとの要望が多い。最低2回に増やせないか

前向きに検討

答 町長 これまで衛生自治会と協議するということとで返事をしている。ご意見を踏まえ、前向きに検討していく。

国の特別障害者手当で基準はどうなっているか

問 障がいのある方への手当について国の基準はどうなっているか

月額2万7千円あまり

答 町長 身体障害者手帳二級または一級程度の障害が二つ以上ある人、または重度の精神障害・知的障害と重複している人で、現在の手当は月額2万7千300円である。

町独自の手当は

問 町独自の手当はどうなっているか

介護者に給付

答 町長 介護者に月額5千円と、介護用品給付事業で給付は月額一人当たり3千円までとなっている。

リサイクル事業で環境負荷は

住民の賛同を得る方向で



中山 美幸 議員

問 本町のリサイクル事業は、住民が協力し日本一だと言われている。

この事業のすべてが環境に負荷を与えていない活動だと言えるか

調査を依頼中

答 町長 本町のリサイクルがどれくらい環境負荷を与えており、効果があるかSDGs推進協議会で調査を依頼している。

最終的な結果はまだ把握していない。

負の部分も考えるべき

問 企業間や学者の中でグリーンウォッシュの考え方がよく出てくる。大手企業等の製品やサービスに於いて、この考え方による評価がなされ、サービスや商品の見直しを迫られる場合もある。町長の見解はどうか

負の部分を考える事も必要

答 町長 なじみのない言葉ですが、「ごまかす」「うわべを取り繕う」などの造語である。企業の広告や製品など違法との判例も出ている事は理解している。

今後は住民の労力、水道料金、洗浄排水による水質汚染など、マイナス

面も考える事は大切で必要性があると考える。

真の日本一を目指すべき

問 グリーンウォッシュの定義の中に10項目ある。表面では環境にやさしい活動に見えるが、負荷を与えている。皆に賛同を得ているように見せ自分達だけでやっている。真の日本一を目指す上で、本町も触れる部分があるのではないか

協力が得られる形で進める

答 町長 本町の取り組みは国内外から高い評価を受けており、共生共働で取り組んでいることをアピールしているが、住民に同意を得られていないとの意見もある。住民に賛同・評価・協力いただける本来の共生共働を目指す。



ボランティア活動後再分別する住民

返礼品生産業者も評価すべきである

問 商品券等の発行時に、リサイクル事業の実施によるふるさと納税が増加しその増加分で事業が出てくるような発言、表記が目につく、予算には他の財源も含まれており、返礼品製造業者の貢献度も多大である。なぜ生産者の努力、担当職員の評価をしないのか

感謝している

答 町長 業者の商品提供による納税額増加は事実である。製造業者に対する感謝の言葉が足りなかったことは反省し、今後改める。

※他に中学校生徒の通学時カバンの軽量化改善、施設改善費用を申し入れ。

※グリーンウォッシュとは、環境に配慮した、またはエコなイメージを思わせる「グリーン」と、ごまかしや上辺だけという意味の「ホワイトウォッシュ」を組み合わせた造語。

国道269号沿い(野方通り会) 防犯用街路灯の整備を図れ

意見交換会を開く



吉原 信雄 議員

街路灯整備の考えは

問 野方地区においては、少子高齢化で廃業する商業施設も多く、老朽化による施設の修繕、更新、電気料の負担については、大きな懸念を生じている。野方地区の活性化という観点から、国道269号線の一部について、街路灯整備の考えはないか

地域の防犯に寄与

答 町長 商店街にお客様を呼び込むだけでなく、暗い夜道を地域住民の人たちが安心して歩行できるように、地域の防犯にも寄与していると認識している。

地元と意見交換会を

答 町長 野方商店街の皆様から、現状、課題を聞くとともに、将来に向けた意見交換会を開いていきたい。



野方通り会

温泉利用券の発行状況は

問 温泉利用券発行状況と予算面では、どうなっているか

減少している状況である

答 町長 新型コロナウイルスで令和2年度、3年度は293名と減少している。予算の推移では、平成22年以降毎年350万円前後、発行数同様、新型コロナウイルスとあずばる温泉改修の影響で、令和3年度は37万9千600円と、執行額の方も減少している。

発行数と実際の利用率は

問 利用券発行数と実際の利用者については、どうか

発行数に対し70%利用

答 町長 例年、発行数に対し、約70%の利用率となっていたが、令和3年度においてはあずばる温泉の改修工事による影響で利用率は32%となっている。

温泉施設利用促進を図れ

問 利用券の発行枚数については、現在、年間1

回、1人20枚までとなっている。

高齢者が飛躍的に増加していく中で、金額と1人当たりの発行枚数の引き上げは考えられないか

必要があれば善処したい

答 町長 近隣の状況や町民の声にも耳を傾けながら検討。

必要があれば善処していきたい。

温泉保養施設利用券

市町村名	対象施設
大崎町	篠段温泉 寿湯
	セントロランド あずばる大崎
志布志市	安楽温泉 笑がおの湯
	国民宿舎 ボルベリアダグリ
	蓬の郷
曾於市	大隅弥五郎伝説の里
鹿屋市	申良さくら温泉
肝付町	高山温泉ドーム

リサイクルシステムの改善は

指摘を踏まえ対策を取る



平田 慎一 議員

リサイクル品が安値で売
買されているのはなぜか

問 リサイクルの取り組みや方向性について、その手段・手法、情報提供・共有の在り方、チェック機能に問題がある。

ごみ分別の問題改善と住民負担の軽減を求める

反省も踏まえ対策をとる

答 町長 若い方々の子育て環境の整備は常々求めている。ごみ問題に端を発しているとの追求が足りなかった。指摘部分は、反省も踏まえ対策を取っていく。

雑誌 (kg単価)	段ボール	新聞	アルミ缶	スチール缶	ペットボトル	紙管	
民間単価	30.0円	16.0円	17.0円	180.0円	33.0円	60.0円	1.0円
大崎町単価	4.0円	5.0円	7.0円	114.5円	8.5円	17.2円	-35.9円
R2 損金額	-2,245,048	-431,926	-758,760	-1,152,204	-265,735	-534,182	-198,203

問 民間単価と本町の売却額がわかっ

ているだけで比較検討して2倍ほど違う561万9千33円損している。競争入札にして利益を住民に還元すべきだ

調査し対応する

答 町長 指摘の件は気付いていなかった。差額が大きさは調査し、入札についても確認し対応する。

特定の自治会だけ資源ごみが2回出せるのはなぜか

問 157の衛生自治会によって基準や回数、回収等が違う。10自治会の12か所だけ月2回収されていることを知っていたのか、すべての自治会や住民へ情報提供はされていたのか

私も知らなかった

答 町長 2回実施されていることを知らなかった。情報が住民に伝わるよう指導をしていく。
住民環境課長 当初から10か所で2回収と聞いている。情報提供はしていない。



月1回の資源ごみ回収風景



徳島県上勝町の常設ごみステーション

ごみ出しの負担軽減への改善や対策を求める

問 常設ごみステーション及び併設して買物弱者対策の移動スーパの拠点整備や本町独自のリサイクルポイントや商品券など住民に還元する仕組みづくりなど、特に主婦層や子育て世代・高齢者ごみ出し困難者の声を聴き改善と対策を求める

改善し対策をとっていく

答 町長 プラスチック類の月2回収については十分改善し、指摘は反省も踏まえ対策を取る。

衛生自治会と行政の役割の明確化と方向性を示せ

問 予算・権限も含め衛生自治会に運営を任せ、行政はサポートに徹すべきではないか、権限と責任の明確化及び今後の方向性を示せ

衛生自治会法人化に向け作業を進める

答 町長 指摘を受けた部分や責任の明確化など法人化に向け全て明確にし、オープンにする。

その他の質問

・ごみの不法投棄対策について
・教育委員会定例会での委員動議の内容及び対応について
・育ちにくさを持つ子ども・障がい児支援の進捗状況について
・(早急な施設整備を要望した)



2020年1月から子ども食堂「いちごちゃん」を運営されている龍相さんにお話を聞きました。(1月11日)

子ども食堂 いちごちゃん

代表
龍相 いさ子 さん

子ども食堂を始められたきっかけとは

曾於市のやごろう陶芸で講師をしていたのですが、その時の生徒さんが、曾於市財部で「まるこ子ども食堂」を運営されていたんです。

その影響がきっかけで、大崎町で子ども食堂を運営することになりました。現在、丸3年、1月で4年目になりました。

対象者は

小学生から高校生まで無料で弁当を提供していますが、小学生がメインです。また高齢者にもお配りしています。毎回、130食ほど作っています。

以前は自宅で食事を提供していたのですが、コロナウイルスの影響で、ドライブスルー方式のお弁当に変更し、テントで配るようになりました。

しかし、どうしても親が弁当を取りに来れない子どもたちがいいますので、大丸小学校の校長先生とお話しして、大丸小学校の全児童に、給食の

ない第2土曜日に、学校までお届けすることにしました。



インタビュー風景

スタッフ構成は

全員で10名です。ボランティアアスタツフは全員町内在住の方で、45歳から一番上が8歳になります。男性スタッフはうちの夫だけです。テントの設置やテーブルの設置、学校への弁当の配達等大きな存在です。

経営上困ったことは

初年度2020年度は助成金もなくすべて自費で賄いまし

た。冷凍庫、冷蔵庫、炊飯器、弁当箱から調味料、材料すべて仕入れてきたから、最終的にはかなりの赤字でした。

2年目から、町の助成をいただいたり、さまざまな団体からの寄附で食材を頂いています。中でも、大崎町農業青年クラブの富吉さんからはもち米もいただき、お陰で3周年の紅白餅が沢山できました。

大崎町への要望は

現在、保護者の方は共働きが多く多忙ですので、親が仕事だとなかなか受け取りに来るのは困難になります。

各小学校区に一つ子ども食堂をつくってほしいのが一番の願いです。

大崎町の子どものたちの笑顔に少しでも貢献したいと思っています。

龍相さん、貴重なお話しありがとうございました

聞き手／富重幸博議員

上原正一議員

町議会に2通の返信用ハガキをいただきました! (要旨抜粋)

- 2年ぶりのふれあいフェスタ楽しかったです。毎回、チューリップの球根を楽しみに鹿屋から知り合いが来ます。ただ1年に1回のイベントなのに駐車場が道の駅を利用できなかったのが残念です。
- 一般質問について一般的な質問で終わらず、具体的な回答を引き出すように議員の方にも努めていただきたい。



貴重なお声をありがとうございます。

皆さまからのご意見は議員へ伝え議会だよりにて紹介させていただきます。(個人的な指摘を除く) また、執行部に対していただいた匿名以外(ハガキに住所、氏名を記入)の意見については、執行部へ回答を依頼いたします。

切り取り線

郵便はがき

8 9 9 7 3 9 0

料金受取人払郵便

国分局
承認
68

差出有効期限
令和5年3月
31日まで
(切手不要)

鹿児島県曾於郡大崎町仮宿 1 0 2 9

大崎町議会 議会事務局 行



※回答を希望される場合は、住所・氏名をご記入ください。

住所

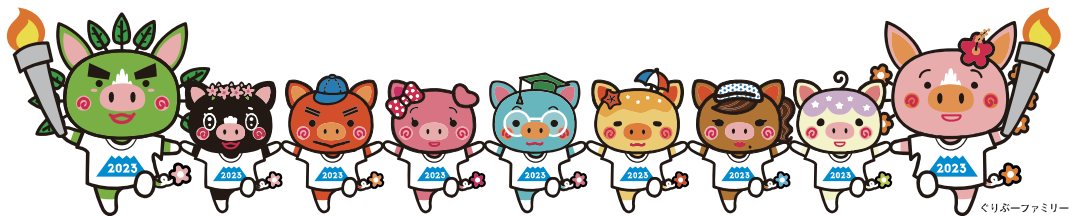
氏名

議会を傍聴してみませんか!!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人受付票に住所・氏名などを記入していただくだけです。

なお、本会議は本庁舎3階の本会議場において午前10時から行われます。一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。

次回の定例会は3月です。



燃ゆる感動 かがしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

開催 令和5年10月7日(土)～10月17日(火)



ビーチバレー

開催日 令和5年9月16日(土)～19日(火)
場所 大崎町ビーチスポーツ専用競技場

かがしま国体まで

あと234日
(令和5年2月15日現在)



ドッジボール

開催日 令和5年7月2日(日)
場所 大崎町総合体育館

切り取り線

議会中継をYoutubeで公開しています!

大崎町議会では、インターネット映像配信サービスを利用して本会議の生中継の配信を行っています。

～生中継及び録画映像の視聴方法～

令和3年12月議会から、本会議をYoutube(ユーチューブ)で配信しています。Youtubeのページにて「大崎町議会」で検索すると、動画が表示されますので選択してご覧ください。インターネットによるライブ中継以外にも、役場ロビーに設置のテレビでも視聴することができます。

大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube 大崎町議会 Youtube



大崎町議会

←スマートフォンで二次元コードを読み取るだけで「大崎町議会チャンネル」に進むこともできます。



町議会に対する意見をお聞かせください。

新年明けましておめでとろございます



新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返ると、ロシアによるウクライナ侵攻、台風14号等の自然災害、安倍元首相が凶弾に倒れるなど国内外とも波乱の一年でありました。

このような状況の中、議会改革の一環として「タブレット導入に向けた検討委員会」を発足させ、昨年から導入に向けた検討を重ねて参りました。また、動画配信サイト「ユ―チューブ」での議会中継の映像配信を行っております。町民の皆様にも少しでも議会を身近なものとして感じていただけたらと思います。

私たち議会は、町民代表の議事機関として、新型コロナウイルス対策、少子高齢化問題等のさまざまな課題に対して政策提言等を行いながら、これからも全力で取り組んで参ります。

最後に、町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

大崎町議会

私の想い

「楽しい郷句会」



大崎郷句会
北村 寅 男



た。二十人位の人が受
講、私も五十才とい
う若さで、ひらり、小春
と共に最初からの生徒
です。

戦時中途絶えてい
た「薩摩狂句」が戦後
復活されたのは昭和
二十四年、私が小学校
五年時の担任だった岡
富孝先生（三條風雲児）
です。

職業柄離島赴任等転
勤も多い中、教職の傍
らでの指導、月刊誌の
発行と大変なご苦労だ
つたと思われます。
平成元年、定年と同
時に野方に帰郷され、
これを機に公民館講
座として開講されまし

あれから三十四年経

ち現在は「薩摩郷句」
と字を改め、会員十二
名、毎月第二火曜日二
時三十分から諸木会員
宅で活動、前もつての兼
題に二句づつ四句を投
句、プリントし皆で選
びます。

郷土色豊かな十七文
字の詩、郷句味、笑い、
うがち等を基本に吟味
し、特に送り仮名、誤
字、破調句をお互い勉
強し、推敲します。
辞書を引く癖をつけ
なさいとの言葉通り、

辞書は大切な必需品で
す。

先生の教えて心に残
っているのは、よい句・
名句とよばれる句を数
多く読みなさ

い。それと多
くの句を作り
なさい。それ
が一番の友達
方法だと教わ
りました。

毎月の月刊
誌に投句した
り、鹿児島
都城大会にも
誘い合つて出
会し、多くの
県内の会員等
と楽しく交流
しています。

年々弱くな
りがちな頭に
刺激を与える
為にも、郷句
はうつつけの
趣味だと思わ
れます。興味



湯気出しな

何言わならん郷句会

のある方はのぞいてみま
せんか。ぜひ「おじゃつ
たもんせ」
一同、お待ちしております。

編集後記

物価高や肥料・飼料・燃料・
電力エネルギー高騰等が経済
と生活に影響し予断を許さ
ない状況であります。本町
においても議会から町民支援
の施策の提案等も行つており
ます。町民福祉の向上の為、
皆さんの声をくみとり町政
に反映させるようこの2年新

しい取り
組みにも
チャレン
ジしてお
ります。
今後も
町民の
皆さんと
共に
ある議
会広報
であるべ
きと考
えていま
す。
(平田慎)



発行責任者

大崎町議会議長

神崎

文男